

2007-10-18 23:21

I T戦略本部の本部長は・・・・？

日経のネットサイトに下記の記事がありました。

閉じられた首相HP・サイト閉鎖それぞれの事情

福田康夫首相の個人ホームページが9月下旬から閉鎖されているようだ。政治家が情報発信の場を閉鎖したのだからよほどの問題が起きたに違いない。そう思うのが普通である。(ネット危険地帯 宮島理)

しかし、閉鎖の理由が「なりすましメール」だと聞いて拍子抜けしてしまった。福田首相が送信者であると騙ったメールが出回り、そこに不審なファイルが添付されていたため、用心してホームページを閉鎖したのだという。

不審メールと言っても、見ず知らずの第三者のサーバーから勝手に送信されているだけであり、福田首相の事務所管理下にあるサーバーが狙われたわけではないだろう。一応、名前を騙られた当人として、ホームページで注意を呼びかければいいだけの話だ。閉鎖後しばらくは通常のコンテンツをすべて消して注意文のみを掲載していたが、その後は完全に閉鎖してしまいアクセスできないようになっている(10月16日時点でもアクセス不可のまま)。

-----以下省略

大変慎重な対応をなさっている首相だと思いますが、福田首相の周りにはITブレーンはいらっしやらないのでしょうか？

首相のこのご判断は当に私が税理士会で主張することに対して抵抗していらっしやるPC嫌いの慎重派税理士先生と同じですね。今の時代の流れに逆行しようとしていませんか。決して過激に批判するつもりではありませんし、諸先輩からすると私なんぞは、「ミーハーのように流行にのる軽率な輩でしかなく、税務申告業務の本来の重要性を理解しとらんけしからん奴。」となってしまうので

しょうか。

でも、福田内閣における I T 戦略本部の本部長は首相になっているのですから、本人様はともかく周りが、I T に関する万全のサポートをして、電子政府化が停滞しないように願うばかりであります。トップが勢いよく引っ張らないと、新しい仕組みを浸透させることは難しくなると思います。

私は決して小泉待望論者ではありませんが、I T に関しては小泉政権には I T 担当大臣がいらっしやった。そこに、運良く直談判もできた。そういう窓口もなしに、2010年50%を目指すってのは、何だかはっきりしない裏方の特定の部署に重い重圧がかかるばかりで、本当にこれでいいのかという疑問がわいてきます。いかがなものなんでしょうか？もっとわかりやすく、明るく、表に出した形で国民みんなで創り上げていくのが、電子政府の理想だと思うのですが。

このあたりは、総務省の方々のご健闘に頼るばかりではありますが。